

ごみダイエット通信

名取市ごみ減量等推進協議会
2014年 4月発行
No. 23

ごみを減らすには、どうしたらいい?

ほんの少しだけ、ごみ箱の前で考えて下さい。

「別の使い道は?」「いる人は?」「ごみ?資源?」

捨てる前のひと呼吸。

市民一人ひとりの小さな行動が、大きなごみ問題を救う。



「循環型社会」を確実なものにしていくために、みなさんに知ってもらいたいキーワードが「3R」。

Reduce (リデュース)・・・「ごみを減らす」
Reuse (リユース)・・・「再利用する」
Recycle (リサイクル)・・・「再生利用する」
の3つの頭文字「R」の事です。



第1番目 リデュース Reduce

- マイバッグを持参する。
- 過剰包装は避ける。
- 詰め替え製品を購入する。
- 生ごみの水切りを行う。
- 生ごみ処理容器などを活用する。

第3番目 リサイクル Recycle

- きちんと分別
- 市の資源物ステーションを活用する。
 - 地域の集団回収を活用する。
 - スーパーなどの店頭回収を活用する。

第2番目 リユース Reuse

- リターナブル容器を使う。
- フリーマーケットを活用する。

必見 今日からできるごみ減量テクニック!

ほくにまかせ!!
とっておきの方法をこれから教えるよ!

少しでもごみを減らしたいのに... いい方法はないかしら?

その1 雑がみ

まずは、トイレットペーパーの芯とティッシュペーパーの箱(ビニールは取る)を分別しよう!

資源になる紙とならない紙のすべてを分別するのは大変! ポイントはわかりやすい物から分別を始めること。

その2 お買いもの

お買いものに行くときはマイバッグをもっていこう!

レジ袋が削減され、さらに値引きやポイントもらえるお店もあります。

その3 生ごみ

野菜のヘタを取るとき、食べられる部分までとっていませんか?

もったいない! 生ごみも、捨てるな。

些細なことだけでも実践してね。

(例) ナス・実とヘタの間に包丁を入れて鉛筆を削る要領でとりま。

※生ごみの水切りや生ごみ処理機も活用しよう!!

その4 食品トレイ

肉や魚のトレイは買いものついでに店頭回収ボックスへ!

お買いものに行くときにもっていくだけでごみ減量! いつもお買いものに行くスーパーに回収ボックスがあるか確認してみてください! マイバッグで持ち運べばレジ袋も削減できて一石二鳥!

できることから始めよう。

ごみの分別・減量のポイントはできる事からすること! 1人1人が小さな事から始めればごみの減量はできるんだ。みんなも始めてみよう!

私にもできそう。

ごみになりそうなものを買わない! もらわない!

まずは家に入る、ごみになりそうなものを減らしましょう。

- 計画的に買い物をしよう!
- 食べきれる分だけ買おう!
- なるべく詰め替え商品を買おう!

長持ちするものを買って、大切にしよう!

安い! 今流行ってるから欲しい! は要注意。丈夫な作りで、自分の好みに合った、シンプルで長く使えるものを選んで買うようにしましょう。

詰め替え商品は折りたたむとこんなに小さくなりますよ!

あなたは、こんな出し方していませんか？

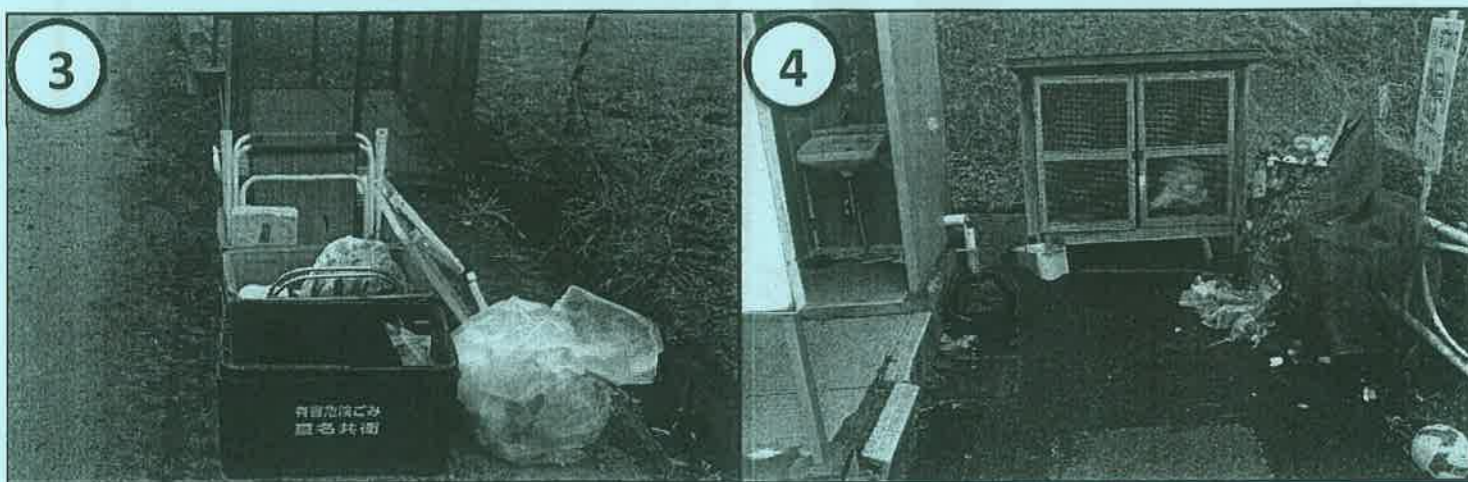
～ 一人ひとりの意識が大切です ～

【写真で見る間違ったゴミの出し方】



〈写真1〉 分別が悪い出し方①
ごみ袋に入る大きさに切って出しましょう。

〈写真2〉 分別が悪い出し方②
表示通りにコンテナにごみを入れていません。



〈写真3〉 分別が悪い出し方③
コンテナの外にごみを置いています。

〈写真4〉 収集日以外にもごみを出して荒らされています。



〈写真5〉 正しいごみの出し方です。

〈写真6〉 正しい燃えるごみの出し方です。

【活動報告】

ふるさと名取秋まつり会場に

『ごみ減量啓発コーナー』を設置！！



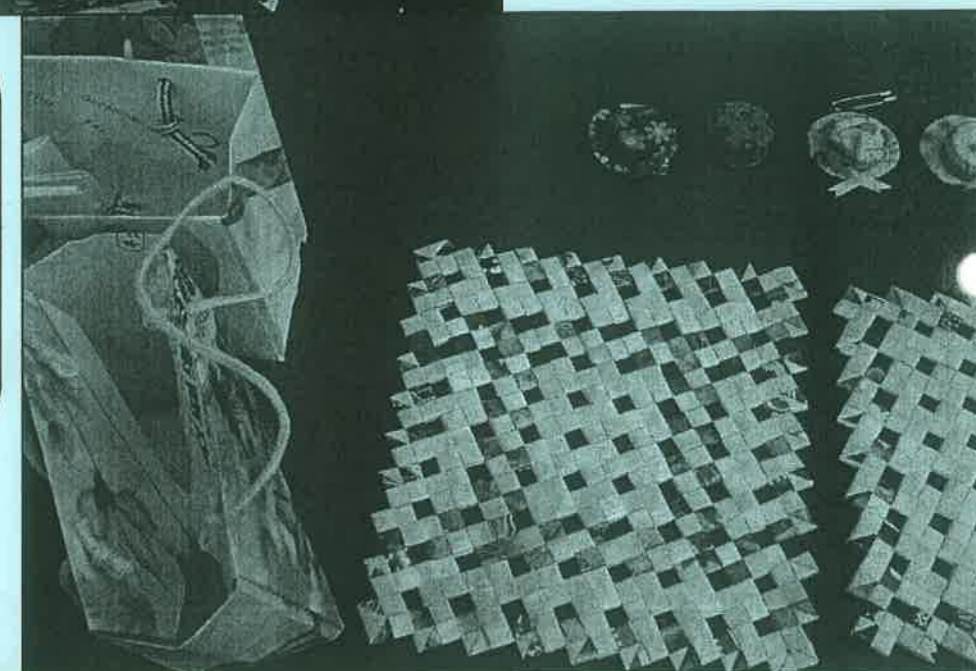
ふるさと名取秋まつり 復興祭
平成25年11月3日(祝日)文化の日
13,000人来場 ♪晴れ♪

会場に訪れた皆さんは、出店やステージショー、フリーマーケットなどをまわり、楽しい一日を過ごされました。

ごみ減量等推進協議会では『ごみ減量啓発コーナー』を設置し、家庭にある物でいろいろな物が作れることを紹介しました。ブースにお越し頂いた方々と一緒にマイバックなどの作成をしました。みんなで一緒に指先や脳を使って楽しく作成することが出来ました。ご参加頂いた方々は完成品を眺め皆さん喜びの表情を浮かべていました。今年の秋まつりも沢山の方のご参加をお待ちしております♪♪♪

多くの市民が雑紙を使ったマイバック・ティシュカバーづくりに挑戦♪

雑紙を使った鍋敷など、展示も好評でした。



名取市マスコットキャラクター カーナくん

《編集後記》

今年は2月の大雪で大変な災害に見舞われた日本ですが、これからも自然災害に気を配りながら環境にやさしいエコ、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を心がけていきたいと思います。

編集・発行：名取市ごみ減量等推進協議会
事務局：名取市生活経済部クリーン対策課
電話：384-2111(内線481・486)